

伝道弟子の涙 - 未来経済 未来の財産

マタ 13:1 ~ 9 別の種は良い地に落ちて、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結んだ。耳のあるものは聞きなさい (8 ~ 9)

新 94 番 キリストにはかえられません (旧 102 番 キリストにはかえられません)

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
 聖書通読 _ II 列 15-18 章

初代教会は貧しく見えても、実像はそうではありませんでした。彼らは神様が与えてくださった経済で教会と人を生かしました。光の経済とは、個人を生かす経済で、それは福音によってのみ可能です。神様は重職者が光の経済を通じて個人、現場、未来を生かすことを願っておられます。何から知るべきでしょうか。

1. 絶対不可能 → 絶対可能

属国となったイスラエルの民は、絶対不可能な状態でした。当時ローマの法とユダヤ人たちの法がありましたが、すべて役に立たないものでした。絶対不可能を絶対可能に変える答えは、ただ使徒 1 章 1、3、8 節のみことばでした。このときから、教会を生かす未来経済^{財産}ミッションが始まりました。

2. 暗やみの文化 → 光の文化、暗やみの経済 → 光の経済

神様は重職者に光の経済の祝福を準備しておいて、すべての国の人々と種族に、地の果てまで行きなさいと言われました。福音化の流れに乗るひとりによって、大勢の人が生かされて、毎日神殿と家で聖霊が臨む働きが起こります。重職者の献身と献金によって、アンテオケ教会のように新しい宣教の門が開かれて、ローマも見る祝福を受けるでしょう。

光の経済は正しい伝道と宣教、Remnant のためのいやし、サミット、237 運動とつながっています。神様は重職者を通して人材産業^{Holy Seed}を始められるでしょう。

契約の祈り

神様、福音の目が開かれて、人と現場を生かす光の経済が与えられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。

Q.

私のミッション実現

その日、イエスは家を出て、湖のほとりにすわっておられた。すると、大ぜいの群集がみもとに集まったので、イエスは舟に移って腰をおろされた。それで群集はみな浜に立っていた。イエスは多くのことを、彼らにたとえて話して聞かされた。「種を蒔く人が種蒔きに出かけた。蒔いているとき、道ばたに落ちた種があった。すると鳥が来て食べてしまった。また、別の種が土の薄い岩地に落ちた。土が深くなかったので、すぐに芽を出した。しかし、日が上ると、焼けて、根がないために枯れてしまった。また、別の種はいばらの中に落ちたが、いばらが伸びて、ふさいでしまった。別の種は良い地に落ちて、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結んだ。耳のあるものは聞きなさい。」マタ 13:1 ~ 9

聖書には富豪となったアブラハム、泉の根源の答えを受けたイサクのように、光の経済の答えを受けた人物が登場します。神様は福音化の流れに乗って、このことに目が開かれた人を祝福されました。

私たちが、世の中の基準から出た経済でなく、神様が与えてくださった光の経済を味わわなければなりません。光の経済は必ず人と現場を生かして、教会と伝道、宣教に力を与えます。目には見えませんが、広く影響を与えるパン種のように、世界を掌握したりもします。ローマができなかった世界福音化を初代教会が成し遂げたようにということです。

神様が重職者に与えてくださったミッションは明らかです。正しい伝道と宣教、Remnant と教会を生かすことです。

私ほどのようにこのミッションを実現すべきでしょうか。

15

J U N E・火

伝道弟子の力 - 御座化の答え

マタ 28:16 ~ 20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(20)

新 200 番 生命のみことば (旧 235 番 生命のみことば)

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ II 列 19-21 章

Q.

御座化の祝福を 味わう時間

「御座を離れて」
讃美歌新 437 番 / 旧讃美歌 なし

※ 記事には 1 番の歌詞が引用されていますが、著作権の関係により、PDF 版は掲載を省略いたします。お手持ちの讃美歌をご覧ください。

すぐに病気時代が来るでしょう。医師は他の病気を治すことができても、心、精神、考えが病んだ人を治すのは、ますます難しくなるでしょう。福音以外に薬はありません。それゆえ、イエス様は私たちに「御座化」の祝福を与えてくださいました。そこには、なにが入っているのでしょうか。

1. 御座化の祝福 - 霊的世界

イエス様はガリラヤの丘で受けられた苦難は、すべてののろいとサタンの権威を終わらせたことを意味します。マタ 28:1 ~ 5 むしろ、サタンが号泣するできごとです。イエス様はキリストとして復活されて、聖霊で私たちとともにおられます。イエス・キリストの証拠、オリーブの山の契約を握って、重職者は集中の時間に入らなければなりません。

2. 福御座化の祝福 - 世の中を生かす門

重職者が正しい契約を握ってこそ、神様は主のしもべに正しいみことばを与えてくださいます。ここで、みことばを与えられた背景、流れ、未来を確認するようになります。また、神様は重職者が捧げる献金を光の経済と御座の祝福で答えてくださり、毎日神殿と家で聖霊が働かれる答えを見るようにしてください。

神様が喜ばれることは、重職者が未来教会、未来経済、未来の世の中のために祈る時間が幸せであることです。この時間を通して世の中が与えることのできない力を受けて、御座化の時間を味わうようになります。

契約の祈り

神様、私たちのすべての現場と出会い、経済に、御座化の祝福が臨みますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

16

J U N E・水

アロンの芽のふいた杖

民 17:8 ~ 10 主はモーセに言われた。「アロンの杖をあかしの箱の前に戻して、逆らう子どもへの戒めのため、しるしとせよ。彼らのわたしに対する不平を全くなくして、彼らが死ぬことがないように。」(10)

新 380 番 わが命の主 (旧 424 番 わが命の主)

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ II 列 22-25 章

Q.

「私は何をやっても ダメだ。 何もうまく行かない」 と思うなら

率直に、私にはあまりに力がなく、超えられない限界にぶつかったりします。

しかし、一つのことばは必ず覚えておかなければなりません。

神様は生きておられ、神の子どもを絶対に滅びないようにされ、ひとりで放置されることはないということです。

また世を支配する悪霊とわざわいからは、財力や権力、先端知識や科学によっては抜け出すことはできず、イエス・キリストでなければ決して解決できないと悟るように願っておられます。

最も良い道に導かれる神様が私とともにおられます。

これほど幸運なことはあるでしょうか。

予想もしなかった事故に遭ったり、重い病気になった衝撃で心が病んだり、人生の大半を病人のままで過ごす人が多くいます。また、心に響く感動的な歌や芸術作品を見ると、新鮮な衝撃を受ける時もあります。神様のみことばを聞いて良い衝撃を受けたなら内面がいやされて力を受けるようになります。その内容は何でしょうか。

1. 過去を読む目

神様はみことばで世界を創造され、今もみことばを与えてくださり、みことばを握った人を通して働かれます。みことばを聞くときに、問題だらけでうまくいくことがなかった私の過去を見る目が開かれます。神様を知らずに罪とわざわいの奴隷、不信仰の捕虜として生きていた姿が見えるので、福音が必要になるしかないことを悟るようになります。

2. 未来とつながる今日

みことばを聞くときに大きい悟りを得て心が動き、みことばを考えるだけでも、ときめきと喜びがあふれる状態になれば良いのです。そのときに、暗やみの勢力が砕かれて霊的雰囲気完全に転換されます。

未来は遠いところにあるではありません。今日のことが未来につながります。今私がいるところに未来の祝福を受ける現場であることを覚えなければなりません。

契約の祈り

神様、今日私の人生が新しく始まりますように。神様の力が何であるのかを知る一日を生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

17

J U N E・木

レビ人の任務

民 18:1～7 あなたと、あなたとともにいるあなたの子たちは、祭壇に関するすべてのことや、垂れ幕の内側のことについてのあなたがたの祭司職を守り、奉仕しなければならない。わたしはあなたがたの祭司職の賜物の奉仕として与える。ほかの者で近づく者は死ななければならない (7)

新 250 番 十字架の血によりて (旧 182 番 十字架の血によりて)

- 聖句暗唱_IIテモ 2:1~2
- 聖書通読_ダニ 1~2 章

Q.

私は
福音化の流れの中に
いますか

世界の歴史と時代の流れを正しく見なければなりません。

福音の目、福音の観点で見ると、神様のみこころが成し遂げられる時刻表があり、神様の願いが成し遂げられる場所があります。

聖書の中のエステル、ラハブ、オバデヤなどは、その時刻表と場所にいました。

今日私はどこにいますか。
みことばを基準として選択して決めていますか。
心の底の隠れた計算まで、すべてをご存じの神様の御前で点検しなければなりません。

表に現れても隠れていても、心の傷は誰もが抱えています。神様から離れていると、孤児のように心の病はもっと深くなります。イエス・キリストを通してだけ、その問題は解決して、傷と苦しみをいやすことができます。この事実を伝えなさいと、私をレビ人として区別して呼ばれました。レビ人に神様が与えてくださった任務とは、いったい何でしょうか。

1. 霊的に責任を持つことと守るべきこと

礼拝を通して神様と通じて神の国の御座の祝福を味わなければなりません。礼拝こそが、神様の働きを続けることができる力を受ける道です。

2. プレゼントとして与えられた道

レビ人として区別されて呼ばれたのは、負担を与えようとするのではなく、私自身を生かすという神様の約束であり保証です。私だけでなく、他の人に力を与えて、世の中に答えを与える場に留まるようにする神様の祝福です。

みことばが私の生活に成就されるのを体験することが答えの中の答えであり、これを他の人に伝えることが、神様が私に与えてくださった使命であると覚えなければなりません。

契約の祈り

神様、直接働かれる時刻表と現場であるここで、今日も神様が成就されるみことばによって生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

18

J U N E・金

守る者、見張り人

イザ 62:6～12 エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙ってはいはならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。(6)

新 585 番 神はわが砦 (旧 384 番 神はわがやぐら)

- 聖句暗唱_IIテモ 2:1~2
- 聖書通読_ダニ 3~4 章

Q.

福音の目で見ると
ということは

世の中を生きる時に、合理的な考えは必要です。常識と道理に合うことでもあり、問題を効率的に解いたりします。

しかし、理性と合理性だけでは解決できない問題は明らかに存在します。ときおり感じる霊的な虚しさを満たす道はなく、心にやって来る不安と恐れを解消することはできません。これは、豊かであっても貧しくても、知識が多くても少なくても、それとは別の問題です。

福音でなければ、決して解決することができない「根本問題」というフィルターを通して、すべての人の状況を見なければなりません。

警戒して守る人を見張り人と言います。神様は私たちを見張り人として呼ばれました。そのような私たちは、何を見て何を守らなければならないのでしょうか。

1. サミットの座でサミットの姿勢を持ちなさい

常に人の助けを受けようとする人は、他の人を助けることは難しいでしょう。生活にゆとりがあれば助けられるのではなく、心の姿勢が重要です。福音の中にあるまことの平安を味わうならば、神様がなさることを見るようになるので、確信に満ちて堂々と生きるようになります。

2. 器を準備しなさい

一日中神様は子どもとともにおられ、子どもを導いて祈りに答えられます。この事実を知って信じるなら、一日中神様を考えて、祈りで神様とつながっているでしょう。神様はご自分の子どもが神様の計画が成し遂げられる大路を開き、多くの人々が福音の前に来ることができるよう旗を高く掲げることを願っておられます。神様が与えてくださったミッションを知って器を準備するときに、見張り人として呼ばれた神様が力を増し加えてくださるでしょう。

契約の祈り

神様、この時代を生かす見張り人らしく、私に起こるすべてのことと出会うすべての人を福音の目で見ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

19

J U N E・土

派遣する者

イザ 6:1 ~ 13 そこにはなお、十分の一が残るが、それもまた、焼き払われる。テレビンの木や樫の木が切り倒されるときのように。しかし、その中に切り株がある。聖なるすえこそ、その切り株。(13)

新 516 番 正しい道を歩めよ (旧 265 番 聞けや愛の言葉を)

- 聖句暗唱 _ II テモ 2:1~2
 - 聖書通読 _ ダニ 5-6 章
- 神様は、すべての民が福音を聞くことを願われます。全世界のあらゆる所に福音を伝える弟子を派遣することを願われます。もちろん、このことのためには神様が与えられる力が必要です。

1. 力の根源

三位一体の神様は、今も生きておられて働かれます。イエス・キリストを通して救いの恵みをくださり、聖霊によって内住しておられます。イエス・キリストの御名を呼ぶとき、暗やみの勢力は力を失い、みことばを成し遂げる天の御使いが送られて働きます。伝道者と弟子は、神様から来る力を受けなければなりません。

2. 重要なミッション

神様は福音が刻印されて根をおろした伝道者に弟子をつけてくださいます。福音を知らないため、暗やみの文化と地獄の権威に縛られて苦しむこの時代に、ただイエス・キリストを伝える弟子を見つけて訓練して派遣することが、神様の願いであり、ミッションです。訓練を受けていやすれた弟子たちを全世界に派遣して、福音の光を放つことを願われます。このミッションを握った Remnant は、世界の各地に立てられた弟子たちと疎通する本部の役割をするでしょう。

契約の祈り

神様、今日もキリストの弟子として一日中インマヌエルを味わえますように。私のように神の国を伝える弟子を立てて派遣しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

私のミッションは何ですか

伝道、宣教、世界福音化。
当たり前のことですが、実際に肌感じられますか。

「ミッション」という単語自体の意味は私に与えられた任務と理解できます。伝道と宣教、あるいは世界福音化という大きくて遠くに感じられる単語ではなく、私の目の前に迫った今日、私に任されたことは何かを考えて実践する今日が集まってミッションは具体的に実現されて完成されます。